

SLIDE RAILS -DIRECTIONS-

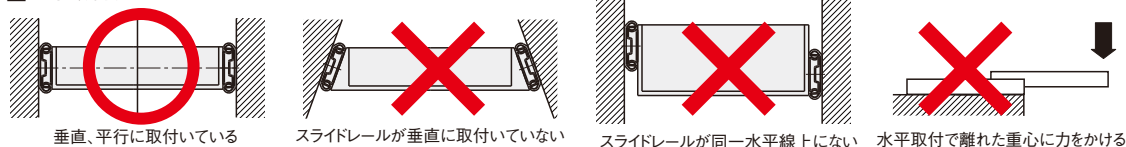
スライドレール

—使用上の注意—

取付姿勢

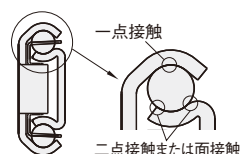
- スライドレールの取付姿勢は、地面に対して垂直にした状態で、左右のスライドレールを平行に取付けてください。
- 取付姿勢によって耐荷重性能は大きく減少します。水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%(参考値)です。
- 水平取付時に上記参考値を超える荷重をかける場合や、レール中央より離れた重心に荷重をかける場合には、インナーレールがアウターレールから外れることがあります。事前に試験を行い、ご確認頂いたうえでご使用ください。

取付姿勢例



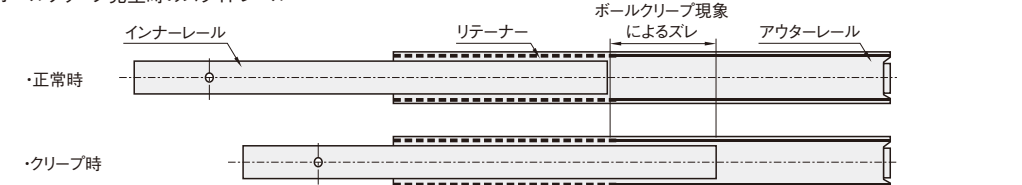
ボールクリープ現象

- スライドレールは加工上のソリ等の影響がありボール軌道面が真円の弧を描いていません。このためアウターレール、インナーレールとボールとの接触箇所は様々に変化し、ボールの移動量に影響をおよぼします。移動量が変わることによって開閉方向でボールがズレる現象をボールクリープ現象と呼びます。
- ボールクリープ現象によるズレが発生した場合、ズレを修正するために通常の摺動以上の力が必要になる場合があります。
- ボールクリープ現象が発生した場合は、レールにゆっくり力をかけ全開状態の位置まで引っ張ることでズレを修正することができます。
- 全開をせずに繰り返し摺動を行うと、ズレが修正されないため、大きなズレが発生しやすくなります。
- 取手の位置が一方のスライドレールに偏っている等、偏荷重がかかってしまう場合、ボールクリープ現象の原因となります。設計の際にご注意ください。

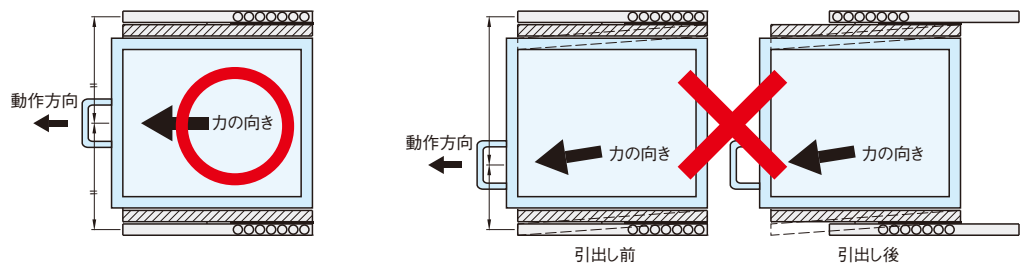


ボールの接点箇所が重心位置や左右のライドの移動量の差等で様々に変化することでズレが発生します。

ボールクリープ発生時のスライドレール

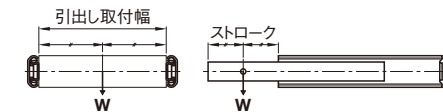


ズレが発生しているため、リテーナーがアウターレールの左端に到達していませんが、フルストロークの状態になっていません。ボールクリープ現象を解消するためには、力を加えインナーレールを滑らせ、フルストロークの状態にしてください。



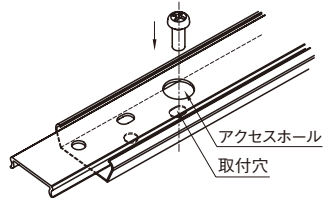
定格荷重の定義

- 定格荷重は引出し側レールを伸ばした時、レール中央での静止荷重です。



取付方法(アクセスホールの使用)

- レールと取付穴が干渉している部分の取付は、アクセスホールを取付穴の上に移動して、ねじを取付けてください。



その他注意事項

- スライドレールを全開、全閉したときに強い衝撃が加わると破損の原因になります。スライドレールに強い衝撃がかからないよう筐体側にストッパーや緩衝機構を設置することを推奨します。
- アウターレールとインナーレールを引き抜きできるタイプとできないタイプがございます。
- アウターレールとインナーレールの組み換えは全てのタイプでできません。

SLIDE RAILS -LIGHT LOAD TYPE-

スライドレール

定格荷重: 51N~177N/2本

—軽荷重・コンパクト アルミ製/ステンレス製—



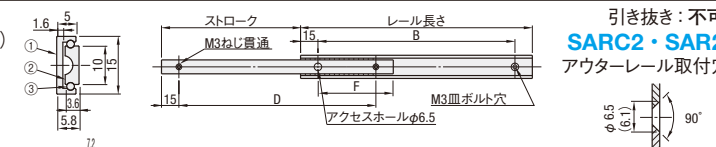
CADデータフォルダ名: 09_Slide_Rails

■特長: 軽量のアルミ製、耐蝕性と耐荷重に優れたステンレス製をコンパクトなサイズでご用意しました。

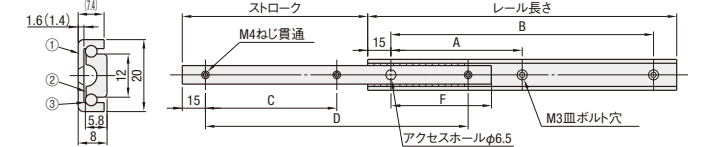
2段引きタイプ



SARC2 (コンパクトタイプ)



SAR2



SSRC2 (コンパクトタイプ)



Type	M材質				S表面処理			
	①	②	③	④	①	②	③	④
SARC2	アルミ合金	スチール	-	-	白アルマイト処理	-	-	-
SAR2	アルミ合金	スチール	-	-	白アルマイト処理	-	-	-
SSRC2	SUS304	スチール	-	-	-	-	-	-

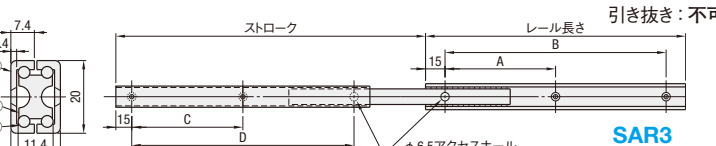
型式	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	E	F	定格荷重 (N/2本)									
									SARC2			SAR2		SSRC2				
									¥基準単価	¥スライド単価	¥基準単価	¥スライド単価	¥基準単価	¥スライド単価				
SARC2	07	60	30	-	30	-	30	-	25	51	150	-	1~5コ	6~20コ	1~5コ	6~20コ		
		70	40	-	40	-	40	-	25				551	408	572	429		
		90	50	-	60	-	60	-	25				592	439	612	459		
		100	60	-	70	-	70	-	25				612	459	643	480		
		200	120	85	170	85	170	-	105				663	490	714	531		
		300	180	135	270	135	270	-	165				-	-	1,102	816		
		400	240	185	370	185	370	-	145				-	-	1,428	1,071		
		500	300	235	470	235	470	-	185				-	-	1,816	1,357		
		80	48.5	-	56	-	56	32	28				-	-	-	-	918	776
		100	68.5	38	76	38	76	52	48				-	-	-	-	959	806
SSRC2	15	150	94.5	63	126	63	126	102	98	-	-	-	-	-	1,102	929		
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

①水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%(参考値)です。②レールの引き抜きはできません。③SARC2及びSAR2のレール取付け用のボルトはM3の十字穴付皿小ねじをご使用ください。④P-266
⑤SSRC2のアウターレールの取付けはM2.6の低頭ねじ(頭部4φ、高さ0.9mm)、インナーレールの取付けはM2.6小ねじ(ねじ長さ=取付板厚+1.5mm以下)をご使用ください。鍋屋バイテック社の「SNZS-M2.6」を推奨します。

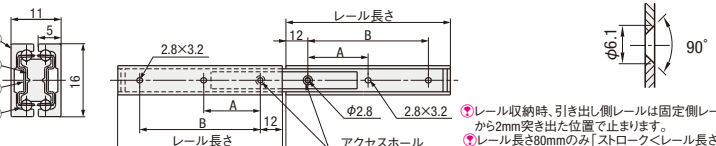
3段引きタイプ



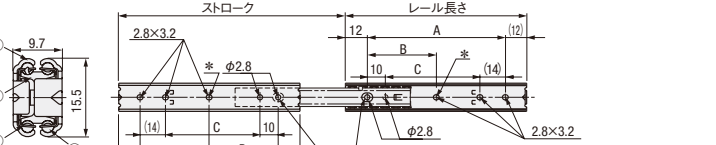
SAR3



SARC3 (コンパクトタイプ)



SSRC3 (コンパクトタイプ)



Type	M材質				S表面処理			
	①	②	③	④	①	②	③	④
SAR3	アルミ合金	スチール	-	-	白アルマイト処理	-	-	-
SARC3	アルミ合金	スチール	-	-	白アルマイト処理	亜鉛メッキ	-	-
SSRC3	SUS304	スチール	-	-	-	-	-	-

型式	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	定格荷重 (N/2本)	¥基準単価		¥スライド単価	
								1~5コ	6~20コ	1~5コ	6~20コ
SAR3	100	100	-	70	-	70	110	949	898	-	-
	200	223	85	170	85	170	90	1,428	1,357	-	-
	300	345	135	270	135	270	70	1,898	1,806	-	-
	400	460	185	370	185	370	50	2,489	2,367	-	-
	500	576	235	470	235	470	30	3,009	2,856	-	-

①水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%(参考値)です。②レールの引き抜きはできません。③レール取付け用のボルトはM3の十字穴付皿小ねじ(P-266)をご使用ください。

型式	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	定格荷重 (N/2本)	¥基準単価		¥スライド単価	
								1~5コ	6~20コ	1~5コ	6~20コ
SARC3	08	80	77	-	56	-	20	857	725	-	-
	10	100	117	38	76	-	29	898	755	-	-
	15	150	151	63	126	-	39	1,194	1,010	-	-
SSRC3	08	80	97	56	-	32	98	1,204	1,020	-	-
	10	100	125	76	38	52	108	1,275	1,082	-	-
	15	150	177	126	63	102	118	1,530	1,296	-	-

①水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%(参考値)です。②レールの引き抜きはできません。③レールの取付けは頭部4φ、高さ0.9mmの低頭ねじ(SAR3: M2.5、SSRC3: M2.6)をご使用ください。



注文例

型式
SAR350
SARC308



出荷日

在庫品

翌日出荷 P.133

ご希望によりPM6:00迄、当日出荷受付致します。

数量別出荷日

数量区分	標準対応	個別対応
小口	1~20	21~
大口	通常	お見積り

①表示数量超えはWOSにてご確認ください。